

文化・芸術によるまちづくりをめざして

第3回香美市芸術祭、地区文化展が、昨年10月7日から11月23日にかけて開催され、多彩な催しに市内外から多くの人が訪れました。

文化展

中央公民館で11月1日・2日に開催された文化展では、絵画や書道、生け花など、多くの力作が展示されたほか、大栃高校・山田高校の生徒作品を特別企画として初めて展示しました。高校生の力作に、訪れた市民は感心していました。

1日には、舟入小、香長小の4年生が、自分たちで育てたもち米や野菜を販売し、来場者が次々と買い求めていました。

また、紙芝居座「へんしも」による紙芝居の実演では、子どもから大人まで笑い声が絶えませんでした。



社交ダンス発表会

11月9日、中央公民館で開催された発表会には、市内の全社交ダンスグループ(4団体)が参加しました。各グループの演技発表、プロのデモンストレーションが行われ、ダンスの世界に観客は魅了されました。また、ダンスタイムでは、曲に合わせて、来場者全員がダンスを楽しみました。



香北地区文化展
物部地区文化展

香北地区公民館主催の香北地区文化展が11月8日・9日に香北基幹集落センターで、物部地区公民館主催の物部地区文化展が11月15日・16日に奥物部ふれあいプラザで開催されました。地域の方々の絵画や書道、写真など多くの力作が展示され、また物産展なども行われ、たくさんの人が来場しました。



第20回土佐山田町合唱団
定期演奏会

11月16日に開催された土佐山田町合唱団定期演奏会は、今回20回目の節目の演奏会となり、有澤一郎楽曲を中心に、美しいハーモニーで観客を魅了しました。「こどもこーらす」も参加し、合唱団との共演では、手話を披露しました。

▶新舞踊の様子
(奥物部ふれあいプラザ)



芸能大会
10月19日に奥物部ふれあいプラザで、11月23日には中央公民館で芸能大会が開催されました。

市内のグループによる舞踊や詩吟、琴の演奏など、日ごろの練習の成果が次々と舞台の上で繰り広げられ、観客から盛んな拍手が送られました。

文化財について

文化財とは、長い歴史の中で生まれ、育まれて今日まで受け継がれてきた、貴重な私たちの財産です。

大切な文化財を守り伝えていくために、文化財保護法では、文化財を「有形文化財・無形文化財・民俗文化財・記念物・文化的景観・伝統的建造物群」の6つに種類分けをし、それぞれの分野ごとに適切に保存と活用が行われています。また、特に価値が高いと認められたものを国宝、天然記念物などに指定して保護しています。そのほか、文化財の保存・修理に必要な技術（文化財保存技術）や、土地に埋蔵されている文化財（埋蔵文化財）も保護の対象となります。

香美市には多くの文化財があります。みなさんがよく目にしたり話に聞いたりするものとしては、神社やお祭り、大きな木や古い建物などがあると思います。ほかに、地中に埋まっている文化財や、農耕地・

森林・ため池など、人と自然との関わりの中で育まれた景観地などがあります。今回は、最近の発掘成果と香美市内の文化財について紹介します。

最近の発掘成果

埋蔵文化財

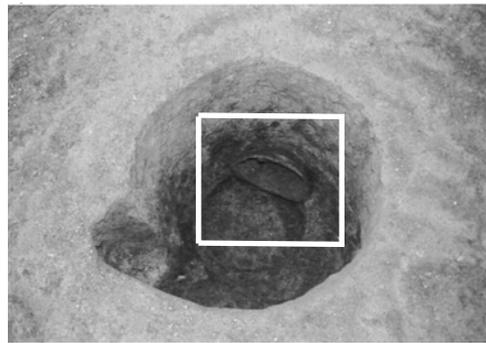
原南遺跡 (土佐山田町山田)

なかよし保育園の建設に伴い、平成19年度に原南遺跡発掘調査を行いました。



▶ 発掘中の原南遺跡

調査の結果、古代から中世にかけての土器などが出土し、建物の跡と考えられる柱穴が見つかりました。



柱穴から輪高台がついた土師質土器碗が出土(白枠内)

市内の文化財

天然記念物

大日寺の大杉

(物部町神池)

周りが94歳、高さ60歳あり、樹齢800年といわれています。

県指定天然記念物で、長宗我部元親の時代に、2本あったうちの1本を大阪城築城のために差し出したと伝えられており、もし残されたのがこの杉だとしたら、当時すでにかなり大きかったと思われるます。



◀ 大日寺と大杉

有形文化財

地蔵堂

(物部町岡ノ内)

1813年に、吉慶山誓渡寺の境内に地蔵堂があったことが土佐州郡志に記され、木造地蔵菩薩と脇仏2体が祭られています。今の建物の建築年代は明らかではありませんが、「入母屋造り妻入」の小規模ながら美しい草堂で、垂木の配置などに特色があります。現在、香美市内の神社では、唯一の藁葺きとなつています。



【問い合わせ先】
生涯学習課
53-11082